

2024年 1 月 11日 第2547回例会  
1 月第 1 例会

RI会長テーマ: Create Hope in the World  
「世界に希望を生み出そう」

本年度会長テーマ Build FUTURE  
「50年の過去に感謝し、50年先の未来を築こう」

## 「職業奉仕月間」

### ◆ 会長時間 ◆

諏訪(浩)会長  
(木村副会長代読)

#### 【職業奉仕月間によせて】

ロータリーは自己教育運動です。



新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

本日の例会は、諏訪会長他  
会員13名、家族7名計21名  
で、台南RC創立70周年記念

式典を表敬訪問している為、代役を務めさせていただきます。

1 月は国際ロータリーが定める「職業奉仕月間」  
です。職業奉仕はロータリーの金看板とも言われ、  
ロータリー独特の奉仕概念です。

職業奉仕の目的は3つあります。それは、ロー  
タリアンが自分の職業と業界全体の道徳的水準を  
高めること、全ての職業を等しく尊重すること、  
職業を通して人のためになり世の中をより良くし  
ていくことです。簡単に言うと、大企業の社長も  
居酒屋の大將も、どんな職業であっても全て等し  
いと思える自分になり、そのような人に優しくで  
きる自分になって道徳観を失わずに仕事をするこ  
とで、結果として世の中を良くしようとするもの  
です。最近では、自分の職業的スキルを利用して  
人々を助けることも職業奉仕と呼ばれています。

そして、この職業奉仕の根底には、利己と利他  
の調和、すなわち、自分の利益や都合ばかりを考

えるのではなく、相手のことも考えて、その balan  
スを取っていかうという基本的な姿勢があります。

こうしたことを言葉で言うのは簡単ですが、果  
たして皆さんはこれを実践できているでしょうか。

数年前に巷を騒がせた食品偽装事件がありまし  
た。食品偽装とは、商品である食品の内容を偽っ  
て不当な利益を得るものでしたが、この中には、  
利己と利他の調和を基礎に道徳的な商売をするは  
ずのロータリアンもいたのです。まさに、わかる  
とできるは大違いということです。

また、皆さんは、どんな職業であっても全て等  
しいと思えるでしょうか。日本は長年続いた封建  
社会の影響で、今だに縦社会的要素が強い国です。  
職業に貴賤(きせん)なしと頭でわかっているも、  
無意識に軽く見て馬鹿にしている職業があるので  
はないでしょうか。

規模の大小や金額の差、そうしたものを一切捨  
てて平等の境地に至るのがロータリアンです。ま  
ずは、自己教育によって、この世の全ての職業を、  
どれも尊いものとして尊重するロータリアンにな  
らなければなりません。そして、その境地をベー  
スに、利己と利他の調和を取りながら、「四つのテ  
スト」や「ロータリアンの行動規範」に照らし、自  
分の仕事を正しく行わなければなりません。ロータ  
リークラブは、わかるだけでなく、このような「実  
践」ができる自分になるための、人生をかけた自  
己教育の場です。

米山記念奨学会特別寄付金の累計額が  
49,084,750円となりましたので、米山  
功労クラブとして感謝状が届きました（100  
万円毎 第49回）



### ● 会務報告 熊本副幹事

✎ ローターレートが1ドル141円（11月まで  
147円）に変更になりました。

✎ 他クラブ例会変更

- 1月17日(水) 広島東RC、広島陵北RC 職  
場訪問例会に変更
- 1月22日(月) 広島廿日市RC 職場訪問例会  
に変更
- 1月26日(金) 広島南RC、広島城南RC 職  
場訪問例会に変更
- 1月29日(月) 広島中央RC、広島廿日市RC  
職場訪問例会に変更
- 1月30日(火) 広島西南RC 休会

### ● 委員会報告

✎ プログラム・出席委員会

出席報告 南條副委員長

本日（1月11日・木曜日）

会員数	90名	出席者	69名
欠席者	21名	ご来客	1名
ご来賓	0名	ゲスト	1名
		計	71名

4週前の例会2023年11月30日・木曜日

出席率 100%



✎ 会報雑誌・広報委員会

ロータリーの友誌紹介

隅田委員長



### ● 青少年交換派遣学生 月例報告書（12月分）

学生氏名 上野 壮亮（2023-2024年度）

● あなたの健康状態について

マイナス気温が続いていますが、ずっと良好  
です。

● 通学・勉強状況について

前期が終了し期末にファイナルと呼ばれる大  
きなテストがありましたが合格できました。  
次の学期からAP Japaneseという日本文化に  
ついて学ぶ授業を受け、担当教員の助手のよ  
うなことをする予定です。

● 家庭生活について

いい意味で今までと何も変化がありません。  
クリスマスではお互いにクリスマスプレゼン  
トを交換しあったり、いつもリビングで賑や  
かに会話したりずっと楽しく生活ができてい  
ます！

● 行事参加状況（ロータリーの例会等）

1月中に一度、4月に開催されるカンファレ  
ンスに向けてミーティングがあります。

● 旅行・見学等の参加について

12月30日から1月5日までニューメキシコ州  
に滞在し、2024年を迎えました。ニューメキ  
シコ州では他の親しい家族と一緒に過ごし、  
スキーなどのアクティビティを楽しみました。

● その他全般、問題点など

特にありません。移動したくもありません。



クリスマスプレゼントにファミリーに日本のはんてん  
をプレゼントしました!!気に入ってくれて毎晩着て  
くれています!



ニューメキシコ州のタオスでスキーをしました。標高  
は13,161フィートらしく、スキーを人生で初めて開始  
してから3日目で頂点から下りました!!



テキサスのクリスマスで毎年有名なイルミネーションを見てきました!!

## ● 会員記念日

🎉 1月お誕生日おめでとうございます。

(6名)

岡野君	石山君	荒谷君
金本君	諏訪(登)君	井原君



## ● スマイルボックス SAA 村上(健)委員長

### 👤 小宇羅君 (自主申告・トリプル)

私たち持続未来グループは、1月15日、広島市西区の三篠地区にスポーツジムをオープンいたします。今流行の月額税抜き2,980円という低価格帯ジムでありながら、同じ価格帯のジムよりは、トレーニングマシンの充実度や店内の清潔度などビルメンテナンスを生かした店舗の管理に自信があります。駐車場も完備しております。福利厚生にも最適です。

明日12日から3日間は、体験入会および見学会も開催いたします。是非エコフィット24で検索して詳細をご確認ください。

近隣の皆様のご利用を心よりお待ちしております。

### 👤 12月21日夜間例会 お楽しみ抽選会で高額並びにレアもの当選者の皆さん

小宇羅君

ANAクラウンプラザホテル広島食事券+コーヒーマーカー  
下岡君

床田選手サイン入りビジターユニフォーム

土井(隆)君

広島牛オーダーカットギフト15,000円

柳原君

フランス製 パリ直輸入マフラー

玉木君

ローブ折りたたみサングラス

川村君

ピアス (ダンシングストーン)

諏訪会長

ダイヤモンドペンダントネックレス

松田君

リファ・ファインバブル・ピュアシャワーヘッド

村上(健)君

カーブ観戦ボックス席ペアチケット

あくまでも山縣委員長に選ばれた皆さんです。各々出宝よろしく願いいたします。

### 👤 千代山君

広島経済レポート(青)12月14日号に、木造住宅建築のセングク木材が9月、木材の端材を使う生活雑貨のECサイト「ENウッドファクトリー」を開いたと掲載されました。

建売りを主体とし、本社1階の木材加工場で内装部材や備え付け家具を製造し、杉やヒノキの端材を活用したスマホスピーカー、ペン立て、ティッシュボックス、弁当箱などを販売しているそうです。

### 👤 中川君

広島経済レポート(青)12月14日号に、広島ガスは11月30日山口県森林組合連合会と山口県の森林を循環利用する協定を結んだと掲載されました。

森林の取得や植林などを通じた森林保全に加え、未利用木材の有効利用に協働で取り組み、二酸化炭素の吸収や地域の環境保全に貢献する狙いだそうです。出宝をよろしく願いいたします。

### 👤 全員出宝

改めまして、明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新年を迎えられたことと思います。広島西RCにおいては、諏訪丸の航海が半年を過ぎ、いよいよ後半の航海を始めました。

本年も会員の皆様とともに楽しく、有意義な航海ができますよう祈念し、全員出宝をよろしく願いいたします。

## スマンボックス

会報雑誌広報委員会 隅田委員長、土井(英)君

12月14日に配布しました会報誌の2ページ目、地域環境委員会「見守りジャンパー贈呈」の記事上段の写真が、先日行われたなぎさ園のインクルーシブスイングブランコの写真になっておりました。

大変失礼いたしました。今後気を付けて、会報誌を作成いたします。

熊本君

誕生日プレゼントの際、副幹事として準備不足の為、大本君をはじめ、坂田君、会長、皆様にご迷惑をおかけしました。

しっかり反省し、しっかり精進してまいります。

## 年男・年女放談

### 卓話



昭和39年生まれ  
古本 竜一 君

1964年、昭和39年3月21日生まれ、古本 竜一です。辰年生まれの長男ということで、竜一と名付けられました。

私は大学時代に比治山にあります広島現代美術館の現地設計スタッフとして建築設計のキャリアをスタートさせ、およそ40年が過ぎました。現在の(株)古本建築設計を設立して35年経ちます。建築設計、監理業を生業にしている者として地震により建物が崩壊し人々の命を奪うことは絶対に起きてはいけないと、肝に銘じています。

私達、建築家が構造計算を行う時、建築基準法に地震係数というものがあります。標準係数の基準は1です。

広島県では地震が起きにくいと考えられていて建築用途にもよりますが、広島県で専用住宅を建てる場合、地震係数は0.9に定められています。これは一般の基準より、1割、構造を弱くして設計

をして良いことに、建築基準法上なっています。ちなみに石川県の地震係数は1です。建物の転倒、崩壊が多かった、輪島市の係数は0.9です。

私が設計する時は、その基準を建築場所によりますが地震係数を1.0~1.2とし、負荷をかけて構造計算をしています。構造をより強くすることで、建築費は増加しますが、そのことで人々の生命、財産等を守る為なら当然の事と考えています。

これからも人々の安全、安心のために、建物の設計、監理を行っていかうと思うところです。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

\*\*\*\*\*



昭和39年生まれ  
藤田 千加子 君

私は昭和39年(1964年)5月31日の深夜に生まれました。おらかな時代におらかな両親の元に生まれた私は「5月31日は覚えにくいな」という理由で、翌日の6月1日生まれで出生届をだされ、以後6月1日が誕生日となりました。

私より年上の方はご存じだと思いますが、終戦から19年経った当時、日本は戦後復興を達成し、高度経済成長期に入り、急速に発展している途中でした。多くの人々の生活水準が向上し、東海道新幹線が開業するなど、近代化が加速し、都市部はインフラが整備されました。更にこの年、東京オリンピックが開催され、「東洋の魔女」と呼ばれた女子バレーの金メダルを含む計16個の金メダル数はアメリカとソ連に続く数でした。東京オリンピックは世界に日本の存在を大きくアピールし、その成功体験は国民に自信を与えたそうです。私は昭和の中でも特別な年のひとつだったのではないかと思います。当時の実質経済成長率は9.5%だそうです。

参考までに紹介いたしますと、当時の人口は9,718万2,000人、私は3人兄弟の長女ですが、出生率は2.05人でした。大学の進学率が15.5%、大学卒初任給2万1,200円です。この年、海外旅行が自由化され、仕事や留学でなくても、自由に海外旅行ができるようになりましたが、東京~パ

り間は片道だけで、大卒初任給の1年分の25万円もかかったそうです。

ちなみに当時の総理大臣は11月までが広島県竹原市出身の池田 勇人、その後は山口県の佐藤 栄作でした。世界は冷戦のさなかで、アメリカとソ連の代理戦争となる、ベトナム戦争が激化し、宇宙開発でも両国が競争をくり広げていました。また一方アフリカでは多くの国が独立を宣言したそうです。この様な時代に私は生まれました。その後、今まで、小さな上り坂、下り坂はあっても、無事ここまで歩んできました。幸せ者だと思っています。

それでは、皆様今年もよろしくお願ひいたします。

\*\*\*\*\*



昭和 15 年生まれ  
**長谷川 行 信 君**

皆さん明けましておめでとうございます。

今年7回目の年男です。当クラブに入会して3回目の年男です。

今日お話するのは、記憶に残っている2回目の辰年のことです。私が12才の時の出来事ですが、一番苦しかった時の記憶を話してみたいと思います。衣・食・住の衣は、継ぎはぎの衣服。食は毎日おかゆ、芋、パン、夜は食べずに寝る日もあった。住は雨もりすることもあり、不安な毎日でした。また基町の河川敷にはスラム街が並んで在りました。現在では、高層ビルが建ち並んでいます。家に鶏を飼っていました。父がそれをさばいて料理してくれましたが、たまたま家族全員体調を崩し、それ以来今日迄、鶏肉が食べられなくなりました。また学校に行けば、先生が「長谷川君、学費が未だ支払われていません」と皆の前で言われ、辛い思いをしました。(思いやりがあれば、自分一人にそっと言って欲しかったと今思います) また近所の八百屋さんの若いお嫁さんには優しくして貰い、今でも感謝の気持ちです。

くだらない年男の放談でしたが、今年の辰年が良い年でありますようお願い終わります。



昭和 51 年生まれ  
**片 山 恵 太 君**

片山恵太 1976年(昭和51年)2月14日バレンタインデー生まれです。辰年で血液型はO型、今年で48歳になります。高校1年生と中学2年生の娘がいます。当クラブには平成24年1月(井原会長年度)に入会させていただきました。今年12年目になります。

寝る前に毎日続けている事が2つあります。

1つ目は5ヵ年日記の記帳です。5ヵ年日記とは1頁に5年分の記録が書き込めるようになった日記帳です。これを30歳になった年から現在まで続けています。自分の心境の変化や行動の変化をなんとなく感じ取ることができます。酔っぱらっていても必ず書き込むようにしています。

2つ目はグルメ記録を書いています。実は私は結構な食道楽でして、その日に行った飲食店で旨かったものを記録しています。味・接客(行きやすさ)・お酒との相性・お店の清潔感等を記録します。これも過去20年続けていて、毎年旨かったもののベスト10を年末に集計するようにしています。同じ店は エントリーしませんので、過去累計200店舗以上の記録となっています。

ちょっと根暗なルーティンかもしれませんが、なぜこんなことをしているかといいますと、近い将来にちょっとしたやりたいことが3つあるからなのです。

① 一筆書きのような無計画な旅人となる。② 旅をしながら食べ歩き(飲み歩き)をし、その記録を「俺のミシュランガイド」として執筆したい。時間の経過とともに、読者からこの本の評価は間違いないといわれるようなミステリーな飲食評論家となってみたいと思っています。

3つ目のしたいことにつきましては、恥ずかしすぎて公表できませんので秘密です。

もしも、ミステリー飲食評論の旅に出ても木曜日は帰ってきて例会に参加するつもりでいます。ですので、これからも何卒よろしくお願ひいたします。



昭和 39 年生まれ  
**熊本 裕子 君**

あけましておめでとうございます。

年女という事でお話しをさせていただくこととなりました。嬉しいのかどうなのかとても複雑な心境です。

私は、昭和39年生まれの辰年ですので今年で60歳となります。きっと誰もが思う自分が還暦だなんて信じられない、と思っています。西RCには13人の辰年の方がいて内7人が39年生まれという、仲間がたくさんいてほっとしています。【1人よりみんなで還暦怖くない】という感じです。

さて、何を話そうかと悩んだのですが辰年についてお話しをします。

今年甲辰の年で年初めに色々とその意味を聞かれた方も多と思いますので、ちょっと違う視点の甲辰の話です。十干十二支という言葉があって、辰年といっても十干と合わせると5種類に分類されます。60年ワンクールなので60年に一度同じ意味の辰年がやってきます。昭和15年生まれは庚辰で昇龍を意味する辰年です。昭和27年生まれは壬辰で隠龍、昭和51年は丙辰で伏龍、昭和63年は戊辰（出世龍）です。そして昭和39年生まれは降龍。天より地に向かって自由気ままに落ちてくる龍です。モノの本によるとこの生まれは短気で空威張りをする人が多く、でも小心者。人に指示され使われることを好みません。華美を好み美男美女が多いのが特徴。自我を抑えて忍耐と勤勉に努めれば目上の信用を得て発展し、一気に天に帰っていくという意味を持つ龍です。モノの本なので39年生まれ全員に当てはまるかどうかは分かりませんが、人に縛られるのも人前で話すことも苦手な小心者の私には少し当てはまるのかなと思っています。

60歳になる実感が全くないのでこれからを考える大きな目標はないのですが、興味のあることがあります。

小さなころから芸事が大好きでしたので60の手習いでチャレンジをしてみたいこと。三味線を

習ってみたいなという願望があります。着物を着て、背筋伸ばして三味線をひくってかっこいいと思ってしまうので、出来るかどうかではなく、やってみたいレベルの思いですが普通のざわついた空気感の中から一瞬でも空気の変わる場所に身を置いてみたいです。

今までもきつとこれからも年のことは気にせず日々を過ごしていくであろう私ですが、60年間の出会いに感謝して、これからも笑顔で年を重ねていきたいです。これからもよろしくお願ひします。



昭和 27 年生まれ  
**森脇 宗彦 君**

### 正月の歌

#### 新しき年の始めの初春の

#### 今日降る雪のいや重（し）け吉事（よごと）

（新しい年の始めの初春のきょう降る雪のように、いよいよ重なるがよい、よいことが）

日本最古の歌集『万葉集』にある大伴家持の歌である。因幡の国で、延暦3年（784）正月1日の新春を祝う宴で詠んだ歌だ。旧暦であるから山陰地方では雪が降る時期になる。元旦に雪が降り積もることは吉兆とされた。『万葉集』には次の歌がある。

#### 新しき 年の初めに 豊の年

#### しるすとならし 雪の降れるは

（葛井連諸会）

確かに正月の雪は格別な感慨がある。日本人の感性を垣間見る歌であろう。私の小学生のときは、1月1日（元旦）に登校した。新年のお祝をした記憶がよみがえる。

その時にはこの歌を歌った。「1月1日」である。作詞は出雲大社 第八十代宮司でもあった千家尊福である。

#### 年の始めの 例とて

#### 終わりなき世の めでたさを

#### 松竹たてて 門ごとに

#### 祝う今日こそ 楽しけれ

なぜ1月1日がめでたいのか。知る人が少なくなかった。戦前は、年齢は満ではなかった。生まれた年を1歳として、その後正月になると1歳加える数え方だった。「数え年」という。正月に国民全員1歳年を取ったので、めでたい日として祝った。

門松を立てて正月を迎える。門松は年神様を迎える依り代であった。昨今、一般家庭では門松が印刷された紙を玄関の両端に貼り代用している。あたらしい形であるが年神様を迎える心は伝わってくる。やはり日本人なのである。

令和6年は干支では辰である。辰は十二支のなかで唯一空想の動物である。龍神は水の神である。龍はいつも寝ているという。龍が目覚ますのは雷鳴であるという。目覚めた龍は天に上り雨を降らすという。水の恵みをもたらしてくれる。雷は、「神鳴り」であり、神の力を感得することが恵みを得るには必要であるという。雷には稲妻が発生する。その形が御幣になったし、神という字の由来ともいわれている。

眠っている能力も、神の力で発揮できるのではなかろうか。

\*\*\*\*\*



昭和27年生まれ  
南條 滋君

2015年（平成27年）7月2日に入会させていただきました在籍8年6ヶ月の南條です。見た目に態度がデカイと思われる風貌ですが、大人しく謙虚な人生を歩んできたと思っています。

乗っている車のことですが、脱炭素社会の実現、そして年齢による安全運転向上を目指している中、V型8気筒自然吸気エンジンを愛し続け、18年間もフォードマスタングに乗ってましたが、社会の流れを重んじ、環境に易しいPHEV車に乗り替える予定です。

これからは、年相応の人生を過ごし、次回の年男年女放談では、少しは進化した姿を皆様にお見せできるのではないかと考えています。

それでは12年後にお会いしましょう。お元気で!!

## ～私の宝物～



上野 彰彦

写真はわが家の屋上にある家庭菜園で取れた野菜です。どんなに二日酔いでも、毎朝、手入れは欠かしません。愛情と手間をたっぷりそそいでいるので、いつも豊作です。



## ～私の癒されスポット～



片山 恵太

山口県長門市の俵山温泉の近くにある「ロバの本屋」が私の癒されスポットです。東京で本のセレクトをされていたオーナーが移住され牛舎を改装して作られたお店です。

挿絵の美しい本をメインにしたラインナップ、併設されたカフェで本と癒しの時間を満喫できます。



### ● 卓話予告

日時	テーマ
1/25(木)	クラブフォーラム（職業奉仕委員会）



例会日・木曜日 12:30~13:30  
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島  
会長 諏訪 昭浩  
幹事 吉田 大蔵

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78  
リーガロイヤルホテル広島13F  
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870  
E-mail: hwrc@godorc.gr.jp

作成・会報雑誌・広報委員会

**広島西RC**

**検索**

